

令和7年度 都道府県経営協セミナー（前期）開催要綱

1. 趣 旨

物価高騰、処遇改善、人材確保など社会福祉法人を取り巻く課題が山積しているなか、社会保障・社会福祉をめぐる最新の制度動向や人材確保のトレンドを共有し、今後の社会福祉法人経営について参加者とともに考え、また全国経営協に対する会員の声を伺う双方向性の機会として開催する。

2. 運 営

主 催：京都府社会福祉法人経営者協議会

共 催：全国社会福祉法人経営者協議会

後 援：社会福祉法人京都府社会福祉協議会
社会福祉法人京都市社会福祉協議会

3. 開催日時 令和7年10月6日（月）13：30～16：00 ※受付13：00～

4. 会 場 ハートピア京都（京都府立総合社会福祉会館）大会議室 ※京都市営地下鉄烏丸線「丸太町」駅下車 5番出口 （地下鉄連絡通路にて連結）



5. 開催方法 ハイブリッド実施（会場、オンライン）

オンラインで参加希望の方

開催前日までに申込フォームに入力いただいたメールアドレス宛に Zoom の参加 URL をお送りします。

会場で参加希望の方

本会より受講票は送付いたしません。申込後は直接会場までお越しください。

6. 参加対象 社会福祉法人の役職員 定員 100 名

7. 参 加 費

全国経営協会員法人の役職員 無料

上記以外の社会福祉法人の役職員 5,000 円

※ 全国経営協と共催のため、全国経営協に加入されていない法人・施設につきましては、参加費をいただきます。御了承ください
参加費については、後日請求書を送付いたします。

8. 参加申込方法 ①及び②の手続きを両方お願いします。

① 下記申込フォーム又は右記「2次元コード」より申込登録を願います。

<https://38d80014.form.kintoneapp.com/public/todouhukennsemina-2025zenki>

② 事前アンケート（参加者数分）に入力願います。

<https://forms.gle/UCHqhT2YqK7RPHZk7>

申込締切 令和7年9月25日（木）17：00 迄



9. 個人情報の取扱いについて

「参加申込書」に記載された個人情報は、適正かつ円滑な実施の目的のみに利用させていただきます。

10. 主な内容（※直近の制度動向等により、一部変更の可能性があります）

時間（例）	内 容	担 当
13：30～13：40	開会あいさつ・オリエンテーション	府経営協役員・事務局
13：40～15：00 (80分) ※質疑含む	① 講 義 I 「社会福祉法人 2040 年には間に合う？」 ～昨今の社会保障・社会福祉をめぐる動向と全国経営協の取組を踏まえて～ 我が国の社会保障は、団塊の世代が 75 歳以上の後期高齢者となる 2025 年を一つの節目として、様々な施策が展開されてきました。 そして、いよいよその 2025 年を迎えました。 しかし現実には、少子高齢化と人口減少の進行は想定を上回り、過去に例を見ない物価高騰や、依然として深刻な人材確保の難しさなど、社会福祉法人を取り巻く環境は厳しさを増しています。 それでも、2040 年に向けて、私たちにはまだ挑戦する時間があります。 本講義では、未来を見据えた社会福祉法人の事業展開とは何か、また AI 技術の進展を踏まえた「働きやすい職場づくり」について、ともに考えていきます。 ＜主な内容＞ ✓ 骨太方針 2025、財政審の建議、地方創生、処遇改善など社会保障制度の動向をチェック ✓ 働きやすい職場づくりのポイント ✓ 引き続き！全国経営協の政策提言	全国経営協制度・政策委員会委員・専門委員
15：00～15：10	休憩	
15：10～15：20 (10分)	②【全国青年会入会促進 PR】 「全国青年会がいま目指していること～各委員会の取り組み～」 全国青年会の各委員会はそれぞれのテーマに基づいて活動しています。 それらの取り組みを制作した動画を通じて紹介します。	
15：20～16：00 (40分)	③ 講 義 II 「カスタマーハラスメントから職員を守る ー社会福祉法人に求められる組織的対応とトップの責任ー 2025 年 6 月、いわゆる「ハラスメント対策法」が改正され、カスタマーハラスメントへの対応が、事業主の義務となることが明確になりました。 本講義では、全国経営協「みてわかる福祉経営シリーズ」で解説しているカスタマーハラスメント対策を中心に、カスタマーハラスメント対策のポイントと経営者の役割をご説明します。	全国経営協事務局
16：00	閉会	